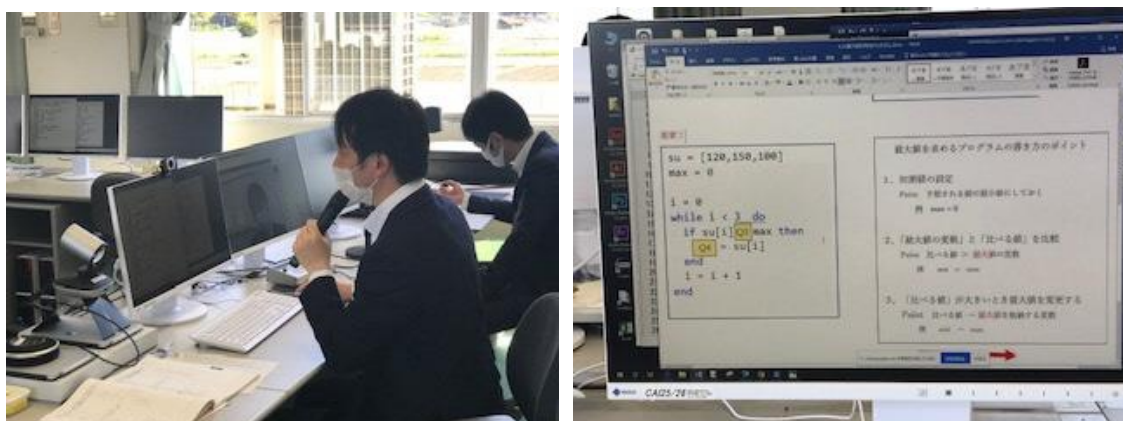


校長室だより No.27 5月13日(水)
授業再開に向けて(オンライン授業の試行)

残念ながら願い通りに5月7日からの学校再開とはいきませんでした。8日は臨時登校日で久しぶりに生徒の顔を見ることができ、校内にも生徒たちの楽しい声が広がっていました。早くこの光景が戻ってくれることを願わずにはおれません。

本格的な学校再開には至りませんが来週18日(月)から分散登校(教科指導を中心とした計画的登校日)が開始されます。実施されればおよそ1ヶ月ぶりの教室での授業となります。教員たちもこの期間に学校や在宅勤務で作成した教材を利用しての授業の再開を心待ちにしているところです。



さて、今日は今後の活用に備え、オンライン授業の試行を実際に生徒に参加してもらって実施しました。実施したのは2年生「プログラミング」の授業です。

生徒が見る画面には教員がWordで作成した教材が表示されていて(つまり黒板の代わり)、指名された生徒が各自マイクをONにして教員とやりとりするスタイルの授業でした。生徒は出された問題についてチャットで「一応出来ました」などと書き込み、教員はその反応によって生徒の理解度や進み具合を把握していきます。授業が長い間なかったので「学ぶことへの渴望？」があったのでしょうか、生徒の反応は非常に良いように感じました。

初めての試みだったので指名された生徒が「マイク」ボタンではなく間違えて「退出」してしまうというハプニング(^_^)も何度かありましたが、授業を終えての生徒の書き込みを見る限りでは十分に授業の代わりになる手応えを感じました。

今日は安来高校の先生方も見学に来られました。明日は3クラスで今日とは別の教員が授業を行う予定です。

